

令和7年度 学校だより

令和7年12月22日発行

若草もゆる

【学校経営の基本方針】

生徒の『よさ』を認め、発揮し、自己肯定感を育む



第35号

南城市立佐敷中学校

～「小さいことほど丁寧に 当たり前のことほど真剣に」を実践した日々～ 積み上げてきた79日を振り返る

校内合唱コンクールや「HAISAI佐敷」、佐敷干潟観察会(1学年)、職場体験学習(2学年)、修学旅行(3学年)などの学校行事をはじめ、スポーツ・文化芸術、漢字・数学・英語検定試験など様々な各競技やコンクール・コンテストに臨んだ二学期も、余すところ3日となりました。そして、令和7年の終わりも近づいてきました。各学年・学級が行事等を通して、お互いの「よさ」を認め合い、協力し合って、学校生活の充実に取り組みました。その頑張りが、一人一人の確かな成長につながっています。この成長の勢いを三学期でも発揮するために、まず今年一年間の振り返り(反省)をする必要があります。振り返りの中から成果や課題を明らかにして、三学期の目標設定につなげられるようにしましょう。振り返りをする際、課題や悪い点ばかりに着目するのではなく、「よさ」に気づくことも忘れないようにしましょう。

二学期に立てた個人目標の達成状況を評価し、三学期の目標設定に活かしましょう。



しおりグランプリの結果



生徒会図書委員会主催「しおり Grand Prix」に応募した作品の中から、7名の生徒作品が入賞し、1位に入賞したのは3年生の奥原さんでした。2位に3名、3位に3名の皆さんのが入賞しています。入賞作品と応募作品は、図書館カウンター前に掲示されていますので、詳しくは図書館で実際に見てください。

読書感想文コンクール 優秀賞2名、優良賞2名

南部学校図書館協議会が主催する「第62回読書感想文・感想画南部地区コンクール」で、本校から感想文の「課題の部」において、優秀賞に久場さん、優良賞に東黒島さんがそれぞれ入賞しました。また、同じく感想文の「自由の部」において、優秀賞に嶺井さん、優良賞に新垣さんの2名が入賞しました。

入賞した皆さん、おめでとうございます。

三者面談終わりました

先週12月16日(火)～19日(金)の四日間実施いたしました三者面談では、ご多用の中、ご来校いただきまして、誠にありがとうございました。短い時間ではありましたが、有意義な時間を過ごすことができました。

今後も、生徒が安全安心で学校生活を送れるよう努めてまいりますので、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

自然・文化・歴史を学び友情の輪を広げる

南城市教育委員会、南城市青少年育成市民会議、南城市子ども会育成連絡協議会主催による「第12回姉妹都市(南城市・宮崎県高千穂町)青少年交流事業」(12月22日～12月25日の3泊4日)に、本校から渡慶次さんが参加することになりました。出発前の19日(金)放課後には、校長室において、本人から交流事業に参加するに当たっての抱負等を、校長先生に述べてくれました。渡慶次さんは以前から青少年交流事業に関心を寄せていたとのことで、「参加することができ、とても楽しみにしています。たくさんのこと学んできます。」と、抱負を述べてくれました。

